

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

実施者

株式会社やまのわ、特定非営利活動法人ハイスchoolコッペプロジェクト

取組概要

取組名：防府商工高等学校×観光地『行きたくなるコッペ』地域資源発信プロジェクト
実施地域：山口県
アクティビティ種別：⑫農林水産物のブランド化や付加価値向上を図る取組
取組形態：☒直接的貢献 ☐間接的貢献
取組実施日・期間：2025年4月～

取組詳細

取組の目的・ 解決したい課題	防府市及び山口県には、農産物、食品事業者の商品、歴史・文化・観光資源など多様な地域資源が存在する一方、それらを組み合わせた価値創出や発信機会が十分ではなく、県の奨励品種であるパン用小麦「せときらら」も同様の状況にある。また、若い世代が地域産業と関わる機会も限られている。 そこで、高校生による県産小麦や地域産品を活用したコッペパンの商品開発を通じて、地域資源への理解と関心を高めるとともに、地域産品の付加価値創出と認知向上を図り、地域経済の活性化につなげる。
インプット	✓ 株式会社やまのわの商品開発支援担当者 ✓ 商品企画・開発に関する知見・ノウハウ ✓ 地域資源・食材に関するネットワーク ✓ 商品開発・製造体制 ✓ クラウドファンディング活用に関する知見
アクティビティ	✓ コッペパンのレシピ開発～製造 ✓ 高校生の企画・実践活動への参画 ✓ クラウドファンディングの実施
今後の展望	✓ 2026年度から、ハイスchoolコッペプロジェクトの運営主体をNPO法人へ移行しており、学校、地域事業者、行政等との連携のもと継続的に実施する。株式会社やまのわは、商品開発・製造面で引き続き参画する。今後も、高校生による地域調査から商品開発・販売・情報発信までを一連の取組として継続・発展させ、高校生と地域との継続的な関わりでの創出と、地域資源の認知向上につなげていく。

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

その他

本取組は、2025 年度までは株式会社やまのわが中心となり運営してきたが、取組の継続性及び今後の地域展開・参加校拡大に対応するため、2026 年度から運営主体を特定非営利活動法人ハイスchool コッペプロジェクトへ移行した。2026 年度以降は、同 NPO が学校、行政、地域事業者等との調整及びプロジェクト全体の運営を担い、株式会社やまのわは、商品化に必要な試作、レシピ制作、販売会用コッペパンの製造、クラウドファンディング返礼品の製造・発送等を担う商品開発・製造を担う連携事業者として引き続き本取組に参画している。また、今後の地域展開に当たっては、製造・商品化業務を株式会社やまのわのみに限定するのではなく、各実施地域の製パン事業者等との連携・業務委託を進めることで、地域内で商品開発から製造までを実施できる体制の構築を目指す。

※別紙記載の内容は、申請者による任意記載であり、本証明の範囲外である。